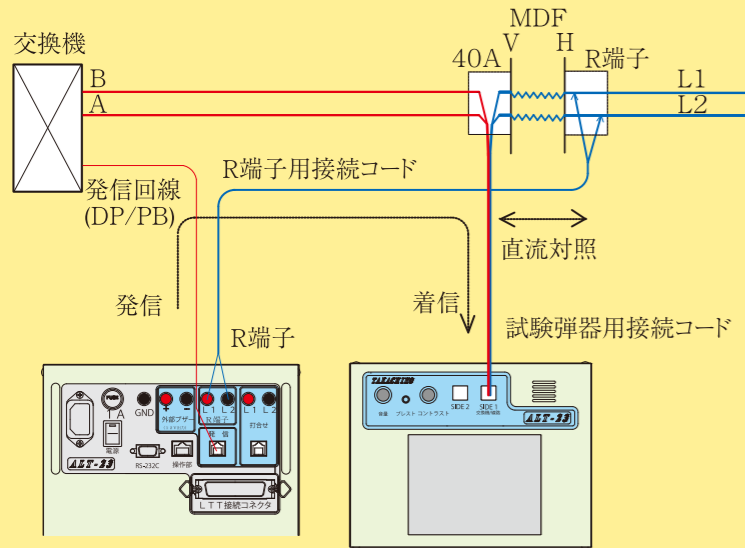


RT内におけるISDN回線(アナログ回線も可能)のRSBMへの巻き取り

試験区間: ①交換機-ARR間⇄ジャンパ試験(電番・線番確認) ②ARR-TS-R端子間⇄ジャンパ試験
 設定: ISDN回線の自動試験→線番入力→種別「IN」→端子「R端子」
 記録: 電番及びジャンパ○



ジャンパ試験184有り
 交換機- TS/ARR
 電話: 385-0201
 ダイヤル:○ 応答:○ 確認:○
 ARR- R端子
 L1 - L1 ○
 L2 - L2 ○

ALT-23による保安器(6SUB-PT)、C付モジュラなどの線間(L1-L2)容量の目安

単位:μF

| 線路1km | 6SUB-PT | C付MJ | 600P 黒電話機 | 通常の電話機 |
|-----------|---------|------|-----------|----------|
| 0.04~0.05 | 0.58 | 0.27 | 1.35~1.45 | 0.7~1.00 |

セキュリティ・ログ・データ:5000件保存 ALT本体からPC(専用ソフト)へ取出し可能

| No | ID | 日付 | 時刻 | 状態 | 測定 | 電話番号 |
|----|----|-----------|-------|------|------|--------|
| 1 | 56 | 2011/5/27 | 10:50 | ジャンパ | 新ノード | 553452 |
| 2 | 56 | 2011/5/27 | 11:05 | 自動 | 一般 | 553452 |

新ノード+ドライカッパ対応の携帯型



標準構成:
 ● 本体(DSU/TA 基板+ BS ベル・シヤント基板組込)1台
 ● 操作部 1台
 ● アース線+コード類他 ● データ管理ソフトCD 1枚
 ● 試験弾器用接続コード(200U/258/256/40A/AMDF-ARR/クリップ付MJコード「外線用」各1個)
 ● R端子用接続コード1m ● 取扱説明書 1部
 ● アルミケース
 消費電流:AC100V最大0.5A
 MDFジャンパ試験(電番捕捉):業務用PB発信回線が必要
 アルミケース寸法:500×320×210mm総重量:約9.2kg
 注:局設置用ALT-23システムは別途、お問い合わせ願います。

オプション

- L1,L2心線対照用 ALT心線対照器ALT-CI 220 お客様電話機は無鳴動。
- ゴム線/引込線の対照用
 ①16Hz呼リんキャッチャー 携帯電話を使用。お客様電話機は鳴動。
 ②220Hz呼リんキャッチャー ALT-23を使用。お客様電話機は無鳴動。
- 折り返し回路 ●接続アダプタ
 ●MJ付LANコード(長さは指定願います)
 ●セキュリティ管理ソフト

*商品は予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

TSC 高千穂産業株式会社

本社 〒462-0041 名古屋市北区浪打町1-44 ☎052-915-1111<代>
 ホームページ <http://www.takachiho-sc.co.jp>

●お問い合わせ・ご注文は
東京支店 〒108-0014 東京都港区芝5-19-6 ☎03-3453-4778<代>
名古屋支店 〒462-0041 名古屋市北区浪打町1-44 ☎052-915-1111<代>
大阪支店 〒550-0012 大阪市西区立売堀2-1-11 ☎06-6536-1730<代>
岩倉工場 〒482-0041 岩倉市東町江東10-1 ☎0587-37-7771<代>
 No.11.07.3000

ALT-23

2011-2012バージョン
 全メタル回線試験システム

回線断をさせずに各種試験を行ないます。折返し回路を使うと便利です。

New! ALT メタル心線対照器 ALT-CI 220



概要:お客様の電話機を鳴動させずに、220Hz非接触/静電誘導による回線の線番L1、L2を検出し、ランプ表示及びブザー音を発して対照を行います。

| | 切分け可能な弾器 256/258/200U/40A等 | 切分け不可能な R端子板等 |
|--------|-------------------------------|------------------|
| アナログ回線 | ○ | ○ |
| ISDN回線 | ○ | ×(不可) |
| 空き回線 | ○ | ○ |

注:220Hzの送信方式は2頁、3頁を参照願います。

静電プローブ
先端カギ部分のみ信号を検知

仕様

- 心線の被覆に静電プローブを接触させて使用します。
- 信号検知時、LEDレベルが3段階に変化し、ブザー音が鳴動します。
- 信号パターンにより、L1又はL2のLEDが点灯します。
- 感度調整は、UP/DOWNボタンにより行います。感度は10段階に調整可能です。高感度時は自動的に最適なレベルに感度を下げます。
- ブザー音は大・中・小・OFFの設定が可能です。
- 電源ONは感度ボタンを押します。不使用時、1分で電源自動OFFになります。
- 電源OFF前の機能をメモリします。
- 電池電圧低下時は電源ランプが点滅します。
- 信号検出:220.0Hz ± 3.0Hz
- 電源:単3ニッケル水素電池1個(アルカリ乾電池使用可能)連続使用:12時間以上
- 防滴構造:IPX1準拠
- 使用温湿度:-10~45℃ 95% R.H.以下(結露しない事)
- 本体:約210×25×29mm 質量:約100g(電池込み)

構成
 本体:1個
 添付品:取扱説明書×1部/単3型ニッケル水素電池×2本
 急速充電器×1個

注:ゴム線/引込線探索には16Hz又は220Hz仕様の呼リんキャッチャーをご使用願います。



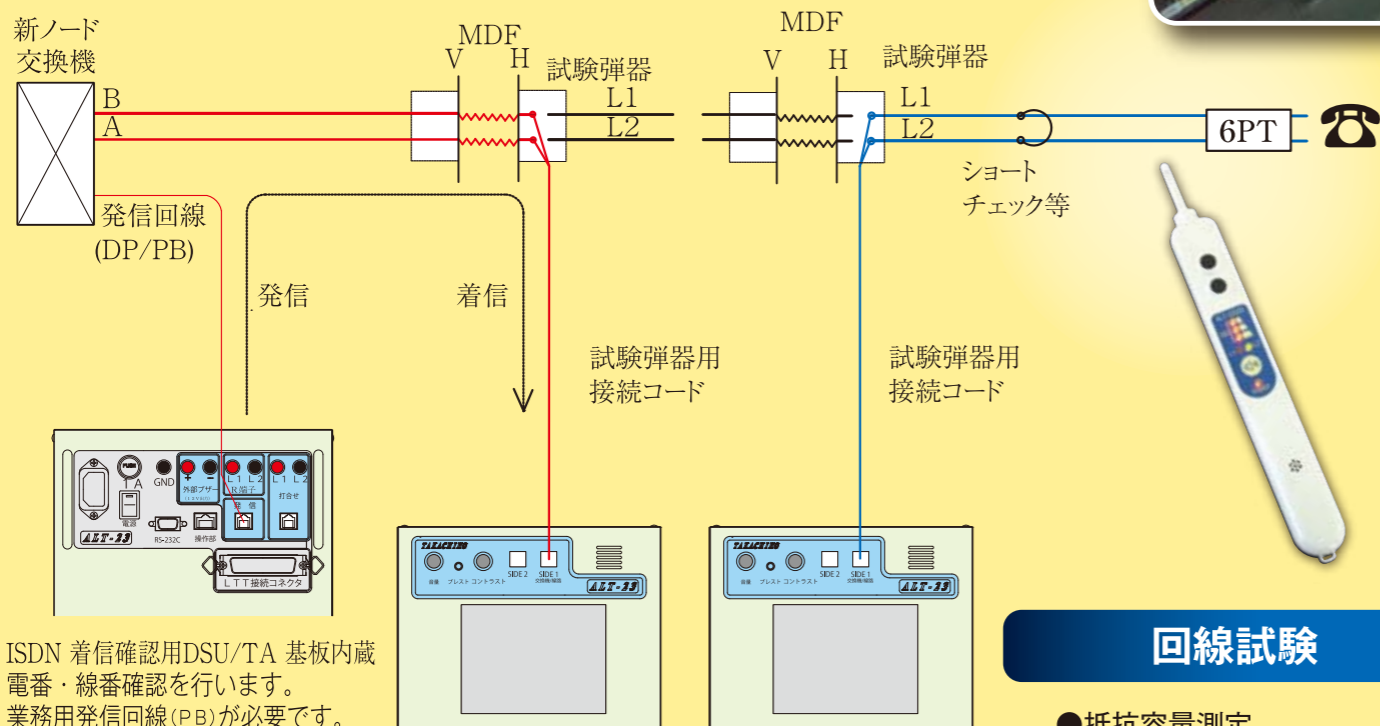
ALT-23 試験弾器(TS)が切分け可能な場合の

ジャンパ試験及び回線試験

対象: 一般(アナログ)回線、ISDN回線、空き回線
 新ノード交換機
 256/258/200U/40ARR 等
 局設置型: LTF(旧試験台)代替品
 携帯型: アルミケース入り



ジャンパ試験



ISDN 着信確認用DSU/TA 基板内蔵電番・線番確認を行います。業務用発信回線(PB)が必要です。

- 応答・確認はALTへの着信反転を検出。
- 誤電番・誤接続対応→184を自動付加。
- **ダイヤルイン・無応答時転送→アナログ・ISDNに対応済みです。**
旧バージョンのALT-23→バージョンアップをお願いします。
- **代表電話・無条件転送→対応しておりません。**
- #テスト→交換機の回線サービス内容の確認が可能です。

ジャンパ試験184 有り
 交換機- TS/ARR
 電話: 385-0201
 ダイヤル: 応答: 確認:

回線試験

- 抵抗容量測定
- 回線測定
- 加入者呼出とループ抵抗
- ISDN 回線の媒体試験
- **220HzをL1,L2に送出し、心線対照が可能。**

被災時の回線被災状況確認ツールとして6PT駆動切断・接続による回線確認が可能です。

| | L1-L2 | L1-E | L2-E |
|------|--------|--------|--------|
| DC V | 0.36V | 0.03V | 0.01V |
| 20% | 0.38V | 0.38V | 0.38V |
| 容量 | 1.36μF | 0.35μF | 0.35μF |
| 20% | 0.37μF | 0.33μF | 0.33μF |
| 絶縁 | >10MΩ | >10MΩ | >10MΩ |
| 30% | >10MΩ | >10MΩ | >10MΩ |

再試験 次試験 中止

誤接続対策→回線測定にしきい値判定を導入。

アナログ/ISDN回線の支障移転工事等において、工事前を基準として、工事後の同一回線の測定結果があらかじめ設定されたしきい値を超えた場合、画面が停止し、ブザー音と、誤差のあった測定値の反転表示で作業者に知らせます。しきい値は、%或いは値で設定可能です。最大2,000回線まで対応します。

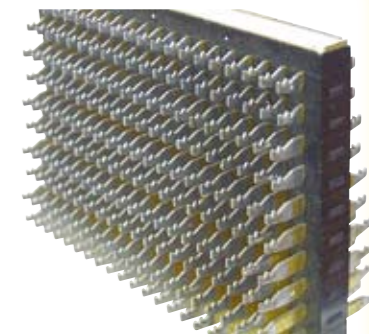
ALT-23 R 端子(TSが切分け不可能な現用回線)の

ジャンパ試験及びL1,L2 対照

対象: 一般(アナログ)回線、空き回線(220Hz送出のみ可能)
 新ノード交換機、R端子板(及び254,258のメタル端子等)

概要: R端子などの切分け不可能なメタル端子に、ミノムシクリップで接続し、**切分けせずに電番、線番、ジャンパ確認**を行ないます。
 ALT本体にベル・シャント回路を組込み、ベル信号の16Hzを現用回線から分流し、ALT本体内で吸収する機能により、**お客様のベルを鳴らさず**にジャンパ試験を行えます。
 更に、現用状態でジャンパ確認後、切分けをせずに、お客様の電話機を鳴らさず**に220HzをL1,L2心線に送出**します。ALT心線対照器を使用してL1,L2心線確認が非接触にて可能になりました。

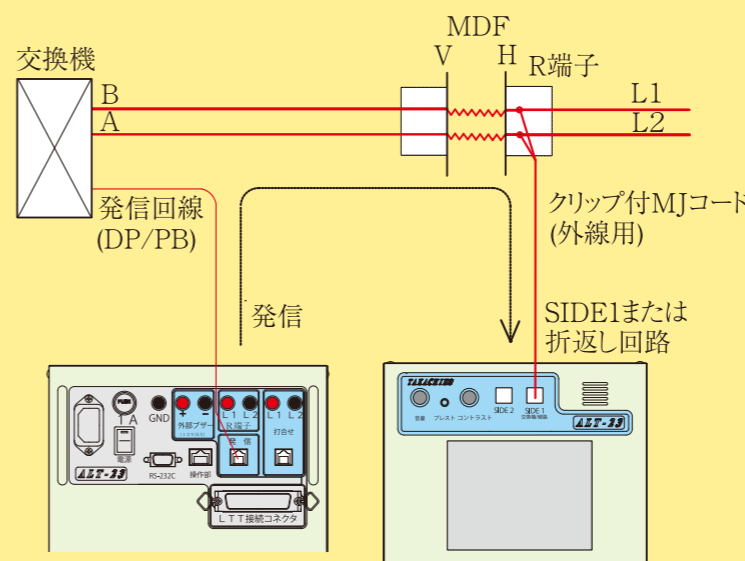
常時、電圧の確認を行なって、アナログ・ISDN 回線の未使用中の判別を行ないます。
 220Hz送出は、回線ループを検出すると瞬時に送出を中止し、ループ有りの記録を残します。
 注: 現用回線のため、回線測定は出来ません。



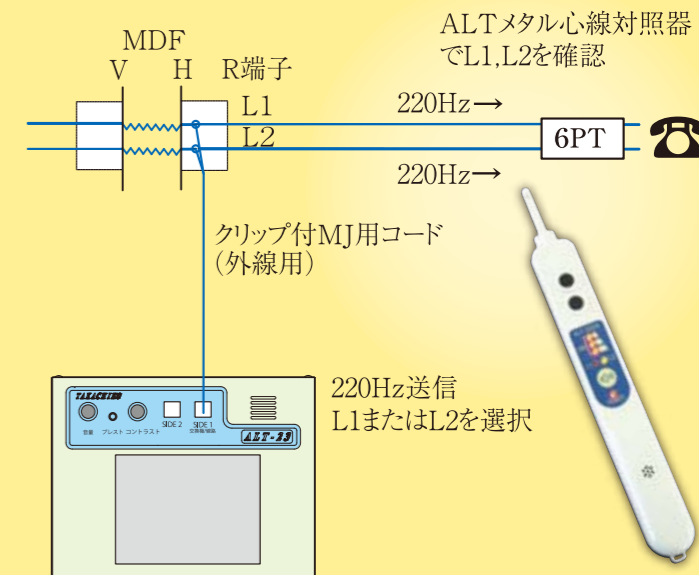
R端子板

ジャンパ試験

DSU/TA 基板+BSベル・シャント基板が必要です。
 <ジャンパ試験の方法は、左、2頁を参照願います。>



220Hz送出



ALTメタル心線対照器でL1,L2を確認

220Hz送信 L1またはL2を選択

ジャンパ試験184 有り
 交換機- TS/ARR
 電話: 385-0201
 ダイヤル: 応答: 確認:

データ表示 220Hz送信
 L1: L2: ループ有り

参考: 現用回線の状態で、ベル・シャント機能を使って、**一般/アナログ回線のRTからRSBMへの巻き取り**が可能です。

データ表示

| 工事前 | L1-L2 | L1-E | L2-E | 220Hz | 線番 |
|------|-----------------------|------|------|---------------------------|-----|
| DC V | | | | L1: <input type="radio"/> | 結果1 |
| 容量 | | | | L2: <input type="radio"/> | |
| 絶縁 | | | | 確認 | 結果2 |
| ジャンパ | <input type="radio"/> | 呼出 | | | |
| 工事後 | L1-L2 | L1-E | L2-E | 220Hz | 終了 |
| DC V | | | | L1: <input type="radio"/> | |
| 容量 | | | | L2: <input type="radio"/> | |
| 絶縁 | | | | 確認 | |
| ジャンパ | <input type="radio"/> | 呼出 | | | |

ループ有り (L1-L2のループ確認)